



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 加賀電子株式会社

コード番号 8154 URL <http://www.taxan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 塚本 外茂久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 川村 英治

TEL 03-4455-3111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	156,891	△9.6	△39	—	351	△72.5	△817	—
24年3月期第3四半期	173,565	△2.2	1,151	△63.1	1,277	△58.0	△430	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △470百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △1,770百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△29.62	—
24年3月期第3四半期	△15.60	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	109,297	46,512	41.4
24年3月期	114,714	47,936	40.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 45,248百万円 24年3月期 46,410百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	216,000	△6.0	500	△75.8	1,000	△61.1	100	△89.1	3.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成25年1月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	28,702,118 株	24年3月期	28,702,118 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,105,556 株	24年3月期	1,105,201 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	27,596,769 株	24年3月期3Q	27,597,345 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要や政府の経済対策などを下支えに持ち直しの動きが見られましたが、欧州債務危機問題の長期化や世界経済の減速などの影響もあり、国内景気は依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末市場は拡大を続けておりますが、薄型テレビを中心としたデジタル家電市場は依然として低調で全体的な需要回復には至らず厳しい市場環境が続きました。

かかる環境の中で当社グループは、経営理念である「すべてはお客様のために」を基本方針として、グループ全体の連携を強めながら、車載関連および通信機器向けの電子部品・半導体やLED照明などの環境関連商品の拡販活動などに注力してまいりました。その結果、車載関連や海外におけるEMS<sup>(注)</sup>の売上高が拡大しましたが、国内アミューズメント関連ビジネスの売上高減少およびコンシューマ向け情報機器ビジネスやソフトウェアビジネスの低迷により、第3四半期連結累計期間における売上高は156,891百万円（前年同四半期比9.6%減）、営業損失は39百万円（前年同四半期は営業利益1,151百万円）、経常利益は351百万円（前年同四半期比72.5%減）、となりました。また、第2四半期連結累計期間に業績不振子会社における固定資産の減損処理および繰延税金資産の取崩しなどを行ったことにより、四半期純損失は817百万円（前年同四半期は四半期純損失430百万円）となりました。

(注) Electronics Manufacturing Serviceの略語。製品の開発・生産を受託するサービス。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①電子部品事業（半導体、一般電子部品、EMSなどの開発・製造・販売など）

電子部品事業は、車載関連向け電子部品・半導体および海外における空調機器向けなどのEMSビジネスが伸長しましたが、国内アミューズメント機器向け電子部品・半導体などの売上高が減少した結果、売上高は117,782百万円（前年同四半期比5.3%減）となり、セグメント利益は878百万円（前年同四半期比28.2%減）となりました。

## ②情報機器事業（パーソナルコンピュータ、PC周辺機器、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など）

情報機器事業は、既存商品の拡販や新商材の発掘に努めましたが、パーソナルコンピュータの販売の落ち込みや家電量販店および専門店向けメモリーカード関連商品の売上高が商流変更の影響を受けた結果、売上高は28,771百万円（前年同四半期比26.6%減）となり、セグメント損失は513百万円（前年同四半期はセグメント損失313百万円）となりました。

## ③ソフトウェア事業（CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発など）

ソフトウェア事業は、アニメーションなどのCG制作やアミューズメント機器用画像処理の販売に注力しましたが、ゲームソフトの売上高減少や発売時期の延期などにより、売上高は1,976百万円（前年同四半期比19.2%減）、セグメント損失は469百万円（前年同四半期はセグメント利益66百万円）となりました。

## ④その他事業（エレクトロニクス機器の修理・サポートやスポーツ用品の販売など）

その他事業は、アミューズメント機器の売上高増加やゴルフ用品販売などが回復をみせた結果、売上高は8,361百万円（前年同四半期比11.7%増）となりましたが、業務拡大にともなう販売管理費の増加などによりセグメント利益は113百万円（前年同四半期比53.5%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は109,297百万円（前連結会計年度末比5,417百万円の減少）となりました。これは主に売掛債権の減少などによるものであります。

負債につきましては、62,784百万円（前連結会計年度末比3,993百万円の減少）となりました。これは主に仕入債務の減少などによるものであります。

純資産につきましては、46,512百万円（前連結会計年度末比1,423百万円の減少）となりました。これは主に四半期純損失及び剰余金の配当によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

## ①平成25年3月期通期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	230,000	1,500	1,800	300	10.87
今回修正予想（B）	216,000	500	1,000	100	3.62
増減額（B）－（A）	△14,000	△1,000	△800	△200	－
増減率（％）	△6.1	△66.7	△44.4	△66.7	－
（ご参考）前期実績 （平成24年3月期）	229,856	2,067	2,569	914	33.13

## ②業績予想の理由

通期の連結業績予想につきましては、欧州債務危機に端を発した世界経済減速の影響等による民生機器及び産業機器向け半導体・電子部品やEMSビジネスの需要等の回復が依然として遅れており、また、コンシューマ向け情報機器等の販売も低調に推移しているため、上記の通り修正いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。なお、この変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,775	11,273
受取手形及び売掛金	55,979	49,373
有価証券	74	78
商品及び製品	17,104	16,629
仕掛品	334	771
原材料及び貯蔵品	4,115	4,556
繰延税金資産	861	638
その他	6,272	4,071
貸倒引当金	△144	△73
流動資産合計	94,374	87,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,945	3,107
機械装置及び運搬具(純額)	1,492	1,606
工具、器具及び備品(純額)	926	938
土地	4,077	4,304
建設仮勘定	45	606
有形固定資産合計	9,487	10,564
無形固定資産		
のれん	253	843
ソフトウェア	800	477
その他	1,191	1,110
無形固定資産合計	2,245	2,431
投資その他の資産		
投資有価証券	4,032	4,463
繰延税金資産	341	375
その他	5,911	5,382
貸倒引当金	△1,678	△1,239
投資その他の資産合計	8,607	8,982
固定資産合計	20,340	21,978
資産合計	114,714	109,297

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,748	35,484
短期借入金	11,084	11,696
未払法人税等	1,082	494
その他	5,558	5,075
流動負債合計	59,474	52,751
固定負債		
長期借入金	2,833	5,487
退職給付引当金	1,579	1,620
役員退職慰労引当金	1,399	1,374
その他	1,491	1,551
固定負債合計	7,303	10,033
負債合計	66,777	62,784
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	13,912	13,912
利益剰余金	25,038	23,393
自己株式	△1,333	△1,333
株主資本合計	49,751	48,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△653	△592
繰延ヘッジ損益	△24	△34
為替換算調整勘定	△2,663	△2,231
その他の包括利益累計額合計	△3,341	△2,858
新株予約権	0	0
少数株主持分	1,526	1,264
純資産合計	47,936	46,512
負債純資産合計	114,714	109,297

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	173,565	156,891
売上原価	152,425	137,663
売上総利益	21,140	19,228
販売費及び一般管理費	19,988	19,268
営業利益又は営業損失(△)	1,151	△39
営業外収益		
受取利息	45	29
受取配当金	66	69
受取手数料	127	130
その他	304	356
営業外収益合計	544	585
営業外費用		
支払利息	109	100
為替差損	231	—
その他	76	94
営業外費用合計	418	194
経常利益	1,277	351
特別利益		
固定資産売却益	11	5
投資有価証券売却益	195	—
関係会社株式売却益	—	6
受取保険金	—	365
その他	0	—
特別利益合計	207	377
特別損失		
固定資産除却損	36	3
投資有価証券評価損	133	117
減損損失	3	122
災害による損失	1,050	—
訴訟和解金	—	80
事業構造改善費用	—	74
その他	42	42
特別損失合計	1,265	440
税金等調整前四半期純利益	219	289
法人税、住民税及び事業税	880	797
法人税等調整額	△262	446
法人税等合計	617	1,244
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△398	△955
少数株主利益又は少数株主損失(△)	32	△138
四半期純損失(△)	△430	△817



(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主利益又は少数株主損失(△)	32	△138
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△398	△955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△644	65
繰延ヘッジ損益	△0	△9
為替換算調整勘定	△727	428
その他の包括利益合計	△1,372	484
四半期包括利益	△1,770	△470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,803	△334
少数株主に係る四半期包括利益	32	△136

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	124,428	39,207	2,445	7,484	173,565	—	173,565
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,170	583	2,313	1,931	5,999	△5,999	—
計	125,598	39,791	4,758	9,416	179,565	△5,999	173,565
セグメント利益又は 損失(△)	1,223	△313	66	243	1,220	△68	1,151

(注)1.セグメント利益又は損失の調整額△68百万円には、セグメント間取引消去△8百万円、のれんの償却額△59百万円が含まれております。

2.セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	117,782	28,771	1,976	8,361	156,891	—	156,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,018	509	1,259	1,462	4,249	△4,249	—
計	118,800	29,281	3,236	9,823	161,141	△4,249	156,891
セグメント利益又は 損失(△)	878	△513	△469	113	9	△48	△39

(注)1.セグメント利益又は損失の調整額△48百万円には、セグメント間取引消去1百万円、のれんの償却額△50百万円が含まれております。

2.セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「情報機器事業」セグメントにおいて、収益低下に伴い営業資産の減損損失を認識いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において122百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「電子部品事業」セグメントにおいて、株式会社エー・ディーデバイスとエーエスデバイス株式会社が合併したことに伴いのれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において718百万円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。